令和８年度　京都府高等学校秋季室内水泳競技大会　二次要項

京都府高等学校体育連盟水泳専門部

1. プールの使用について

(1)アップ開始時刻より、1～2 レーンは女子専用、4～8 レーンは男子専用のレーンとする。3 レーンは、アップ開始時刻より男女共用のダッシュレーンとする。(人数により、順次レーンを増設する場合がある)。

(2)ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

(3)練習時、右側から入水せず、左側より足から入水すること。

(4)選手席にて応援をすることができる。スペースに限りがあるため、譲り合って使用すること。

(5)会場動線について、事前に必ず確認をしておくこと。

(6)プールサイドでは上履きの使用を許可する。大会役員・競技役員および引率顧問・外部指導者の他、選手も対象とする。※外靴の使用は厳禁とする。

(7)「競技会場においての商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。

(8)更衣室のロッカーの使用はできるが、控え場所としての使用及び飲食は禁止する。

(9)更衣室には、私物は一切置かないこと。

2. 会場校の使用について

(1)控え場所として使用できる場所を除いて、校舎内には絶対に立ち入らないこと。

(2)バス等の降乗車は全て正門入り口付近で行うこと。校舎前への乗り入れはできない。

(3)トイレについては、プール内およびグラウンド横の 2 箇所が使用できる。それ以外のトイレは使用しないこと。

(4)会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。

(5)会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。

(6)大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。

3. 開会式・閉会式について

(1) 開会式は 9 時 30 分開始、閉会式は競技終了後に行う。

(2) 開閉会式ともに、プールサイドにて参加する生徒は各校男女合わせて 10 名ずつとする。 選手席にて整列をすること。

4. 撮影について

近年、各種競技大会において日本水泳連盟・京都府高体連水泳専門部・京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。(以下、一部抜粋)

カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影については、撮影ビブスを着用している方のみ、撮影ができます。ただし、各階控え所周辺の撮影は一切禁止としています。撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めます。事案によっては、警察に引き継ぐこともある。不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

①本大会は、撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。

②当日のみ有効の撮影許可ビブス(貸し出し用)は、発行しません。

5. 保護者等の入場について

(1) 選手の控え場所確保のため、本大会は無観客試合とする。保護者等の来場はできないため注意すること。

6. その他

（1） 本大会は控え場所の指定を行う。プールサイドについては、プールサイド配置図を参照すること。控え場所については、プールサイド8レーン側を指定されている学校および嵯峨野高校は多目的ルーム・その他1レーン側を指定されている学校は被服室を使用すること。（複数校が同一場所に指定されている場合は、各校間で調整をすること）

（2） 開門時間は7時15分とする。 朝の練習については、開門時間に間に合う生徒は7時30分から8時25分の間での練習とする。（アッププールの混雑を避けるため、ご協力ください。） ※8時25分～30分で入れ替え

（3） 競技役員の打ち合わせを8時10分から本部席で行う。また、補助員の打ち合わせを9時15分からプールサイドで行う。補助員にあたっている学校は最初に担当をする補助員生徒が出席すること。

（4） 本大会は無観客での実施のため、生徒・引率教員へのADカードの着用は求めない。

（5） 本大会では、超速システムで結果の速報を行う。

以 上